

平成22年度第4回印西クリーンセンター環境委員会 会議録(概要版)

1. 期 日 平成23年3月4日(金)午後8時～午後10時15分

2. 場 所 印西地区環境整備事業組合3階大会議室

3. 委員出欠状況

☆甲(10名中 10名出席)

☆乙(24名中 13名出席)

☆傍聴者 1名

☆事務局 2名
会議次第

1. 開会

2. 事務局長あいさつ

3. 議長選出(甲側委員)

4. 議事録署名人の選出(議長、甲側委員、乙側委員)

5. 報告事項

(1) 印西クリーンセンター操業状況について

表一1(ごみの搬入量及び焼却量)

・平成22年11月のごみ搬入量は、3,636 t(うち事業系792 t)、ごみ焼却量は、2,557 t

・平成22年12月のごみ搬入量は、3,889 t(うち事業系843 t)、ごみ焼却量は、3,671 t

・平成23年1月のごみ搬入量は、3,312 t(うち事業系733 t)、ごみ焼却量は、3,884 t

・平成22年4月～平成23年1月のごみ搬入量合計は、36,397 t(うち事業系8,178 t) ごみ焼却量は、33,826 t

※事業系割合の平均の訂正：誤22.3% → 正22.5%

※11月の3号炉焼却日数の訂正：誤18～31日 → 正17～30日

表一2(排ガス測定)

・10月19日に1号炉、10月20日に2号炉、11月26日に3号炉を測定した結果、全て協定値の範囲内でした(ばいじん濃度、硫黄酸化物濃度、窒素酸化物濃度、塩化水素濃度、ダイオキシン類排出ガス)。

・10月19日に処理飛灰を測定した結果、規制値の範囲内でした。

表一3(騒音・振動測定)・次回の委員会にて報告：1月21日-22日に測定し、結果が出ていない為。

表一4(悪臭物質測定)・次回の委員会にて報告：2月16日に測定し、結果が出ていない為。

表一5(臭気濃度測定)・次回の委員会にて報告：2月16日に測定し、結果が出ていない為。

表一6(処理水の水質測定)・前回(12月4日)報告済。

表一7(大気測定車による測定)・前回(12月4日)報告済。

表一8(排ガス中の重金属の測定)・11月26日に測定した。

表一9(ごみ質分析)

・平成22年11月26日に行った結果は、紙類37.6%、厨芥類6.3%、布類13.0%、草木類13.7%、プラスチック類23.2%、ゴム類0.2%、金属類3.3%、ガラス類0.1%、セト物・砂・石0.6%、その他2.0%、水分41.3%、見掛比重0.185kg/l、低位発熱量2,620kcal/kg

【質疑応答】

[乙委員] 表8で、煙突の出口の重金属が非常に少ないが、活性炭の作用が良くきいているのですか。

[甲委員] 活性炭は吸着能力がありますので、重金属等も吸着しているのかなと感じています。

(2) 次期中間処理施設整備検討委員会(2月17日開催)の報告について

【質疑応答】

[乙委員] 公設民営方式で15年から20年民間に長期委託契約をすることは、どのような優位性がありますか。

[甲委員] 新しく整備する焼却炉の寿命は約30年以上と考えており、途中で行う大規模な改修工事までの期間にどれくらいの費用が発生するかを計算して、長期的な委託に関しては民間企業に優位性があるという結果になってきます。

[乙委員] 場所の最終決定いつですか。

[甲委員] 3月中には管理者、副管理者会議を複数回開催し、決定するように考えています。

[乙委員] 場所が決まった時点で、どのような形で公表されるのですか。

[甲委員] 公表の方法は、今後詰めていきますが、説明会を開催する予定です。

[乙委員] 説明会の対象はだれですか。

[甲委員] 会場を大きくして対象を広げて説明会を開催したいと考えています。

[乙委員] 皆さんの関心も非常に高いことなので、結果、理由も当然公表すべきだと思います。

[甲委員] 基本的には議会への説明、構成市町への説明、それを踏まえながら公表したいと思います。

[乙委員] 議会はいつ開くのですか。

[甲委員] 進捗を見ながら管理者、議長に相談して決めていきます。

[乙委員] 基本設計は23年6月から着手、25年9月で完成、見積もり仕様書を25年4月から9月ということで、基本設計が完成する前に業者の選定をするという因果関係を説明していただきたい。

[甲委員] ごみ処理施設は、道路や建物と異なり、性能発注という形になってきます。

見積もり仕様書というものを徴収する中で、良い提案があれば仕様書に加える作業を行います。

この期間は、平成25年の当初からとなり、基本設計とリンクしてきます。

[乙委員] ごみ焼却能力を平成23年度、24年度のごみ量のデータに基づいて決めるとなると、ごみの十分な減量化と資源化を徹底していくために、何か具体的な提案はありますか。

[甲委員] 減量していない方々を中心に啓発していきたいと思います。

[乙委員] 次回の検討委員会で何人かと共同で減量化と資源化の提案をしたいと思います。

[乙委員] 組合や各市町が協力して、もっと自治会に行くという事が必要だと思います。

平成22年度燃やすごみの組成分析結果、この資料を有効に使っていただきたい。

[乙委員] 有料化は考えているのでしょうか。

[甲委員] 組合では、構成市町の担当者会議を定期的に関いて、今後検討していこうという話は出ています。

・ごみ袋の重金属の含有試験について（事務局説明）

[甲委員] 現在組合でごみ袋の指定登録している業者は4社あり、鉛、カドミウム、総クロム、水銀、砒素の5項目で、すべて未検出。

【質疑応答】 なし

6. その他

(1) 印西クリーンセンター3号焼却炉増設工事に関する談合事件について（住民側説明）

[乙委員] 平成23年3月4日付で代表幹事から組合に要望書を提出。

【質疑応答】

[甲委員] 第1回の口頭弁論は来月に予定されており、裁判にゆだねているという状況です。

そのような状況ですので、十分内部で検討させていただきたいと思います。

[乙委員] 組合が積極的に進めるということでお願いします。

[甲委員] 今後の対応ということですが、総合評価落札方式といって談合のしにくい制度を国の方針に従って、採用していきたいと考えております。

[乙委員] あと管理者からの回答がほしいですね。

[甲委員] 受付をし、管理者、副管理者に指示を受け、適正に対応したいと思います。

(2) 印西クリーンセンター環境委員会の開催日について（事務局説明）

【質疑応答】

[乙委員] 年4回、1回につき2時間というのは当面妥当なのではないかと私は思います。

[乙委員] 少なくとも次の1年間だけは年4回、土曜日開催のお願いです。

[甲委員] 回数を減らした中で、もう少し皆さんが出やすい形のほうが良いと思います。

土曜の3回、プラスの臨時ということで考えさせていただければと思います。

[乙委員] とりあえず1年、年4回土曜日でやりませんかという妥協案出しています。

[甲委員] 委任状をいただければ、別の方が出ていただく事は問題ないと思います。

1時間半で会議が終わるように各委員さんのご理解、それから協力をいただければと考えています。

[乙委員] 採決は無理だと思います。

[甲委員] 4回であれば現状の中で金曜2回、土曜2回、それで時間をもう少し早める、短時間にするというようなご提案をさせていただきたいと思います。

[乙委員] 私は3回でいいと思います。

[乙委員] 私の意見は、従来どおりで4回です。

これからが会合の本番だと思っています。

[議長] 来年度の開催日時について合意がなされなかったと感じています。

従いまして、来年度は、これまでどおり開催させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(拍手)

[議長] この件につきましては、代表者会議で引き続き話し合っていくこととさせていただきます。

[乙委員] わかりました。

7. 閉会

[事務局] 次回、平成23年度第1回目の環境委員会の開催ですが、6月25日土曜日午前10時からこの会場で予定しています。